

2022年度前期
授業評価アンケート結果<速報版>
【大学・短大】

基礎データ

- 実施期間：2022年6月10日（金）～2022年8月21日（日）
- 対象科目：前期に終了する全科目
- 全体の回答率：回答数/回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

	2021年前期	2022年前期
大学・短大科目	43.1% 20,289人/47,128人	50.4% 25,139人/49,901人
大学院科目	48.6% 34人/70人	48.1% 26人/54人

基礎データ

・開講学部ごとの回答率

	列ラベル
行ラベル	回答率
家政学部	64.9%
文芸学部	43.7%
国際学部	36.4%
看護学部	43.4%
ビジネス学部	41.6%
生活科学科	51.8%
文科	44.8%
全学共通	53.8%
総計	50.4%

・専任/非常勤ごとの回答率

※授業代表者で算出

	列ラベル
行ラベル	回答率
専任	52.9%
非常勤	46.4%
総計	50.4%

※回答数／回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

基礎データ

【設問 1】

この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。（必須）

1. 到達目標以上（S評価相当）
2. 到達目標（A評価相当）
3. 到達目標未満～単位修得目標以上（B評価相当）
4. 単位修得目標（C評価相当）
5. 単位修得目標未満（D評価相当）

【設問 2】

設問 1 の回答理由を具体的に記入してください。

【設問 3】

授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。（必須）

1. 強く感じた
2. 感じた
3. あまり感じられなかった
4. 全く感じられなかった

【設問4】

設問3の回答理由を具体的に記入してください。

【設問5】

以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。（複数回答可）（必須）

1. この授業の到達目標とディプロマポリシー（教養教育科目では「身に付く力」）との関連性について
2. この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）
3. どちらも意識しなかった（分からなかった）

【設問6】対面

授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

1. 3時間以上
2. 2時間以上－3時間未満
3. 1時間以上－2時間未満
4. 30分以上－1時間未満
5. 30分未満
6. 全く学修していない

【設問6】オンデマンド

この授業での毎週の学修時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

1. 5時間以上
2. 4時間以上－5時間未満
3. 3時間以上－4時間未満
4. 2時間以上－3時間未満
5. 1時間以上－2時間未満
6. 1時間未満

【設問 7】

総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。（必須）

1. 大いに有意義であった
2. 有意義であった
3. やや有意義であった
4. あまり有意義でなかった
5. 全く有意義でなかった

【設問 8】

その他、この授業に対するあなたの受講態度も含めて、感想や意見等を記入してください。

※オンラインでの授業の実施や、教室・スケジュールの変更等により、どのような影響があったのか上記の回答を踏まえて具体的に記入してください

※授業を担当する教員に対する個人的な攻撃（誹謗中傷など）ではなく、授業を良くしていくための感想や意見等を記入してください。

【設問 9】

履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）

1. 大いに活用した
2. 活用した
3. あまり活用していない
4. 全く活用しなかった

【設問 10】

設問 9 の回答理由を具体的に記入してください。

【設問 11】

授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。（必須）

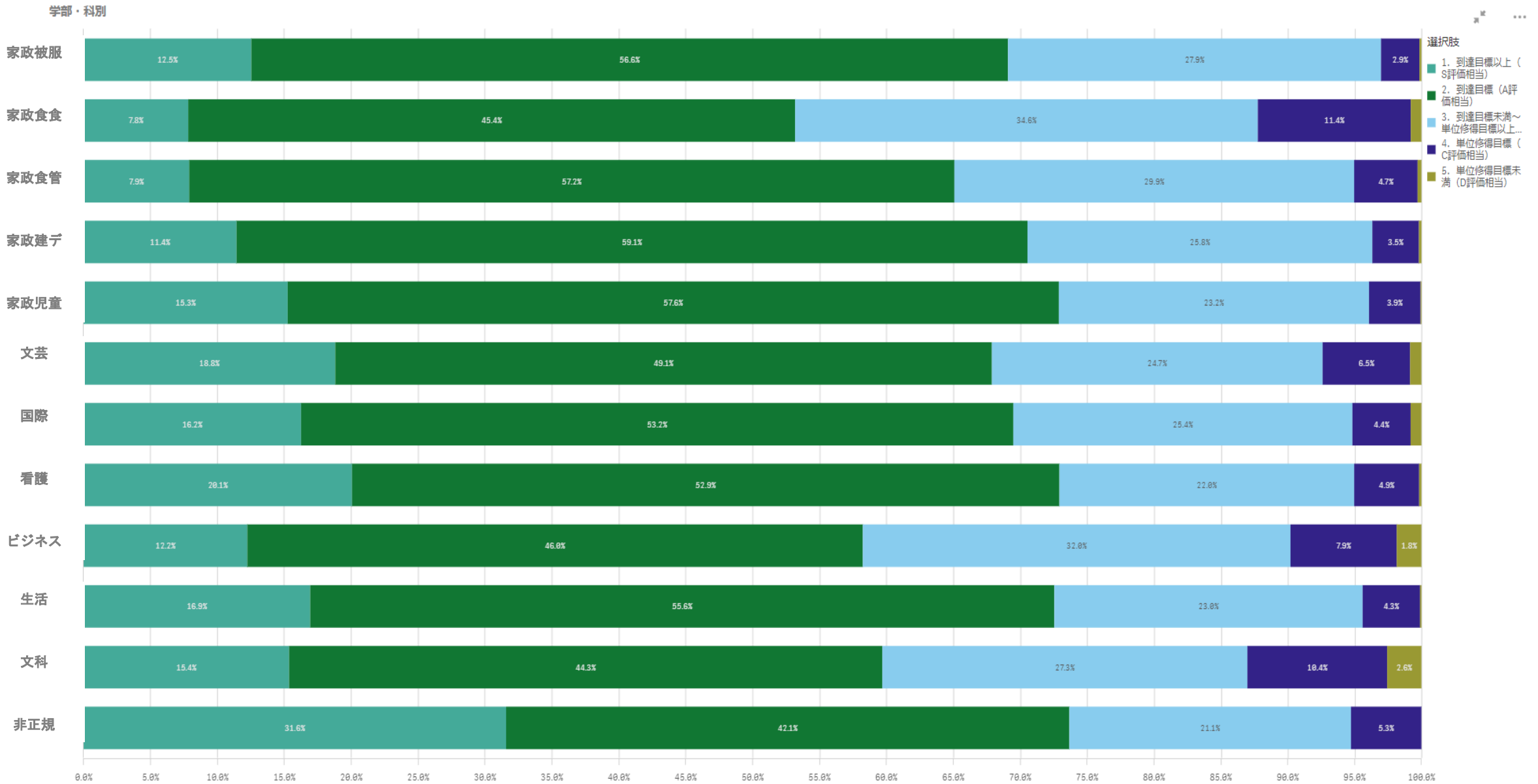
※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていたか。

1. はい
2. いいえ

2022年度前期の集計結果

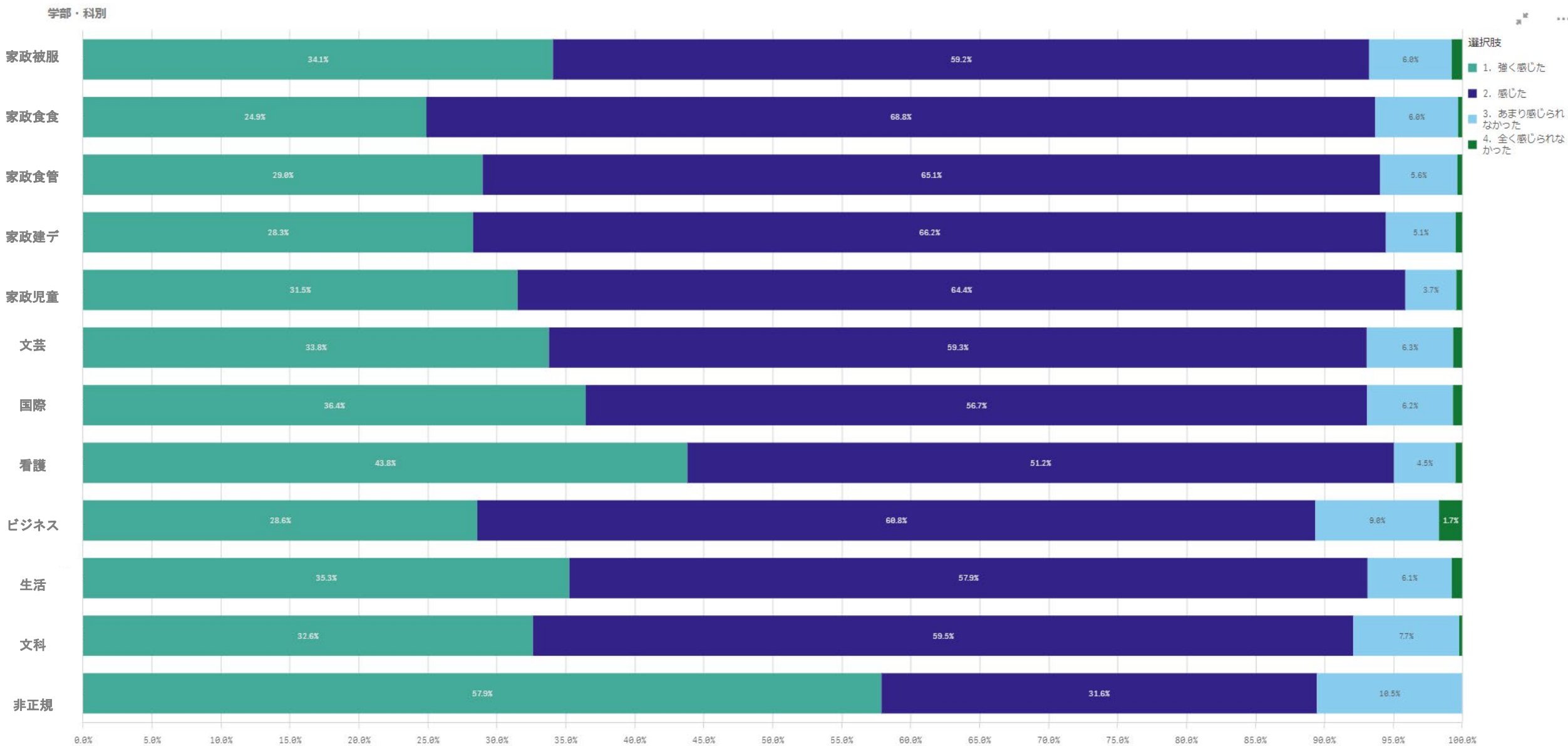
学生所属ごとに集計

設問1. この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



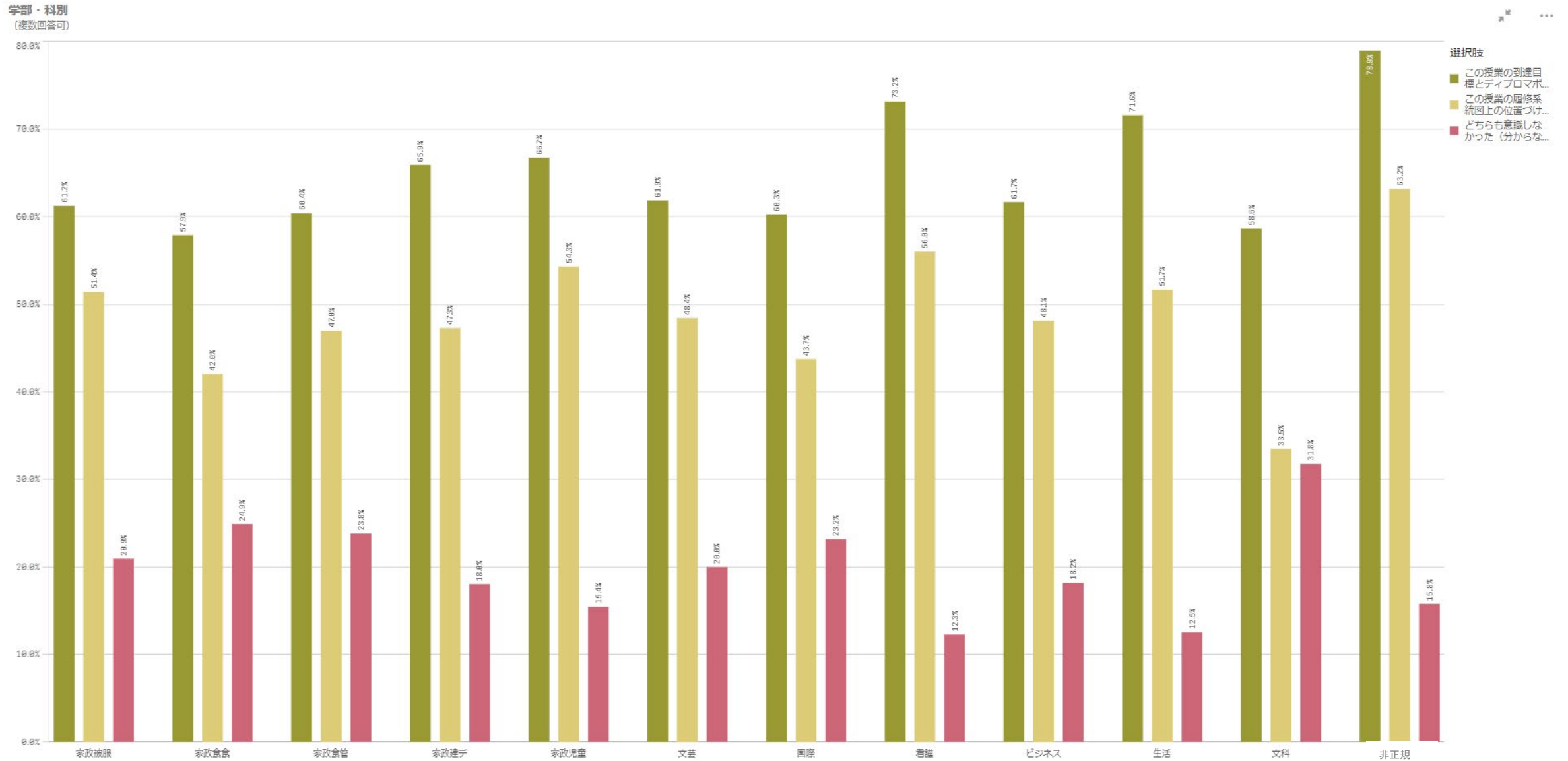
⇒5割以上の学生が「到達目標を超えた(SA以上)」と自己評価

設問3. 授業の進め方に工夫は感じられましたか。



⇒9割以上の学生が「授業の進め方に工夫を感じている」

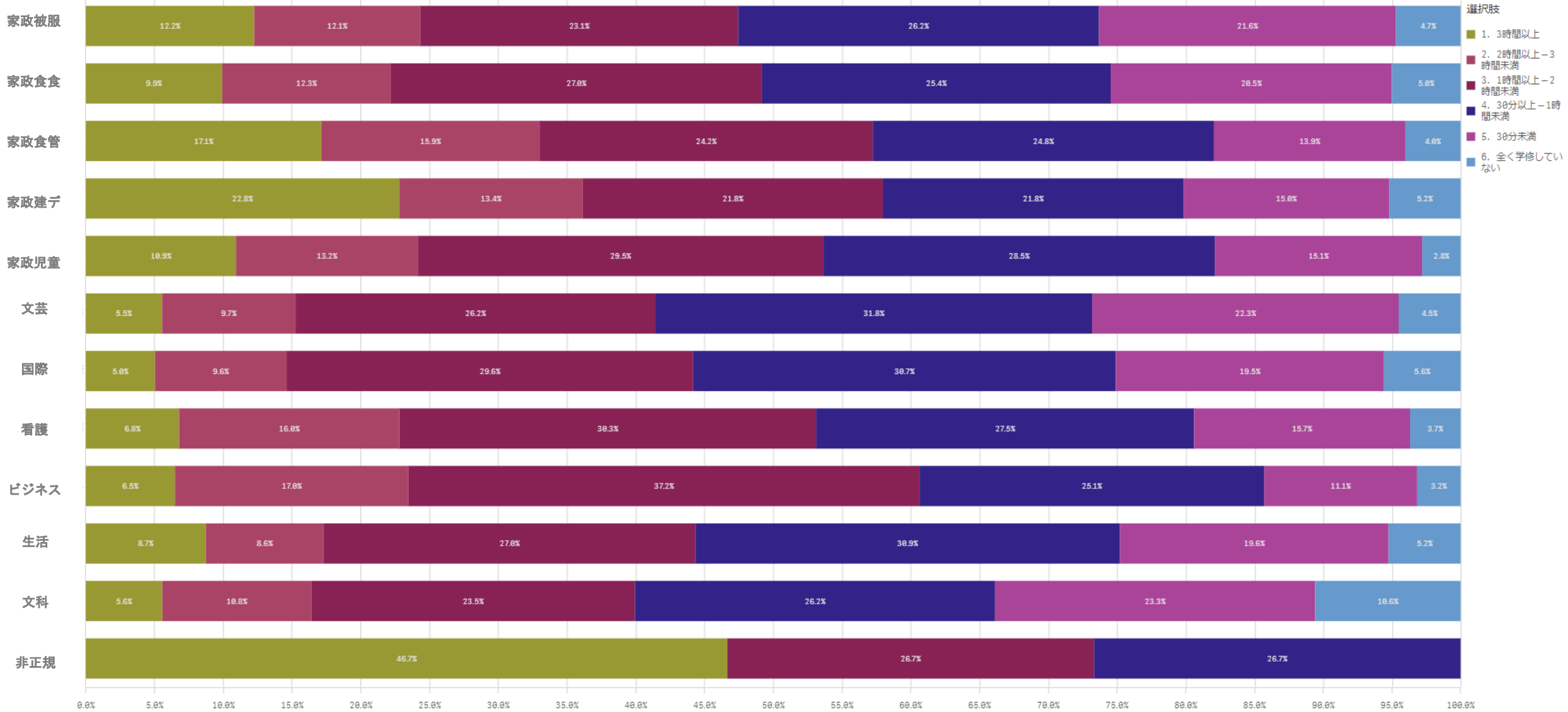
設問5. 以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。（複数回答可）



設問 6. 【対面】授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

学部・科別



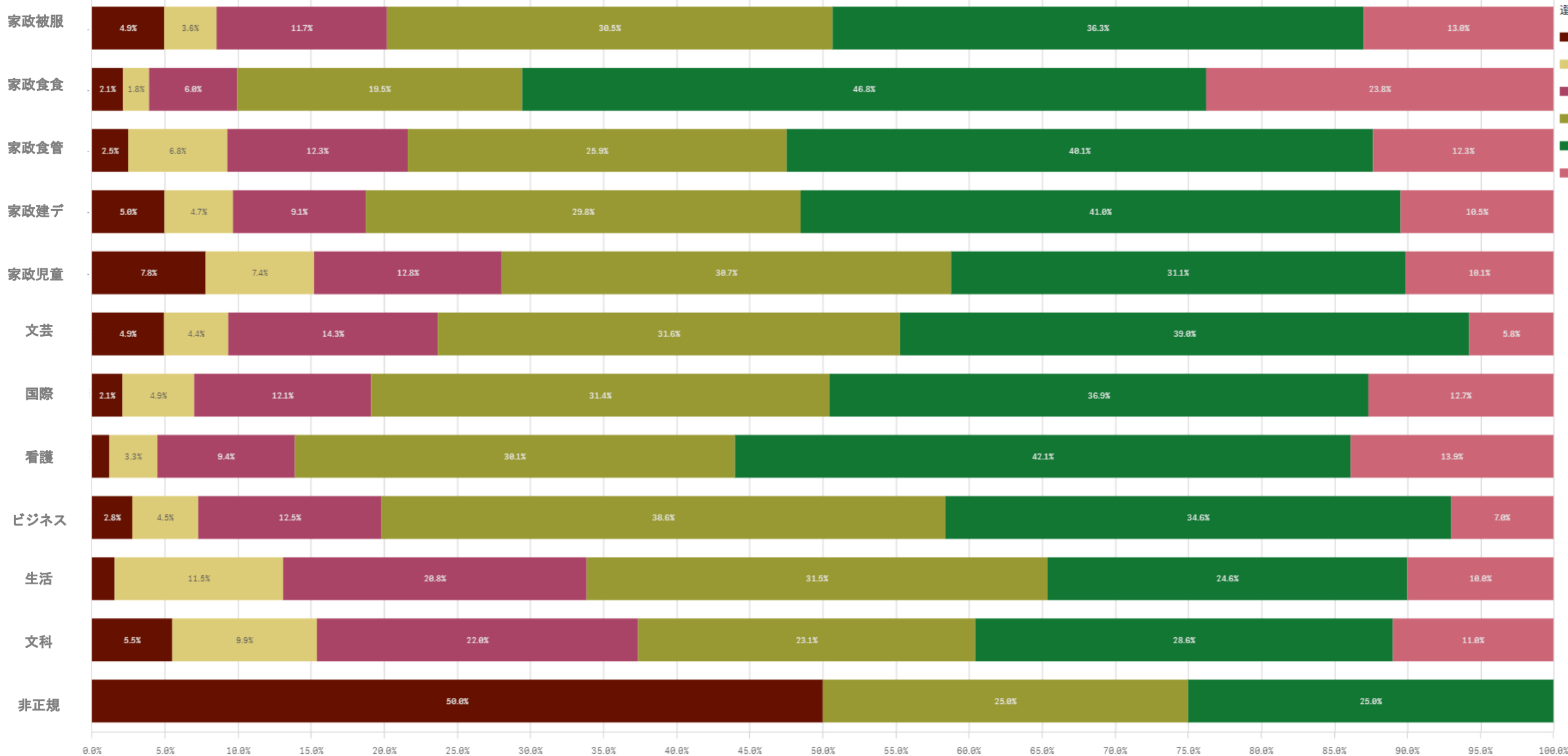
設問 6. 【オンデマンド】この授業での毎週の学修時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報を PC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

学部・科別

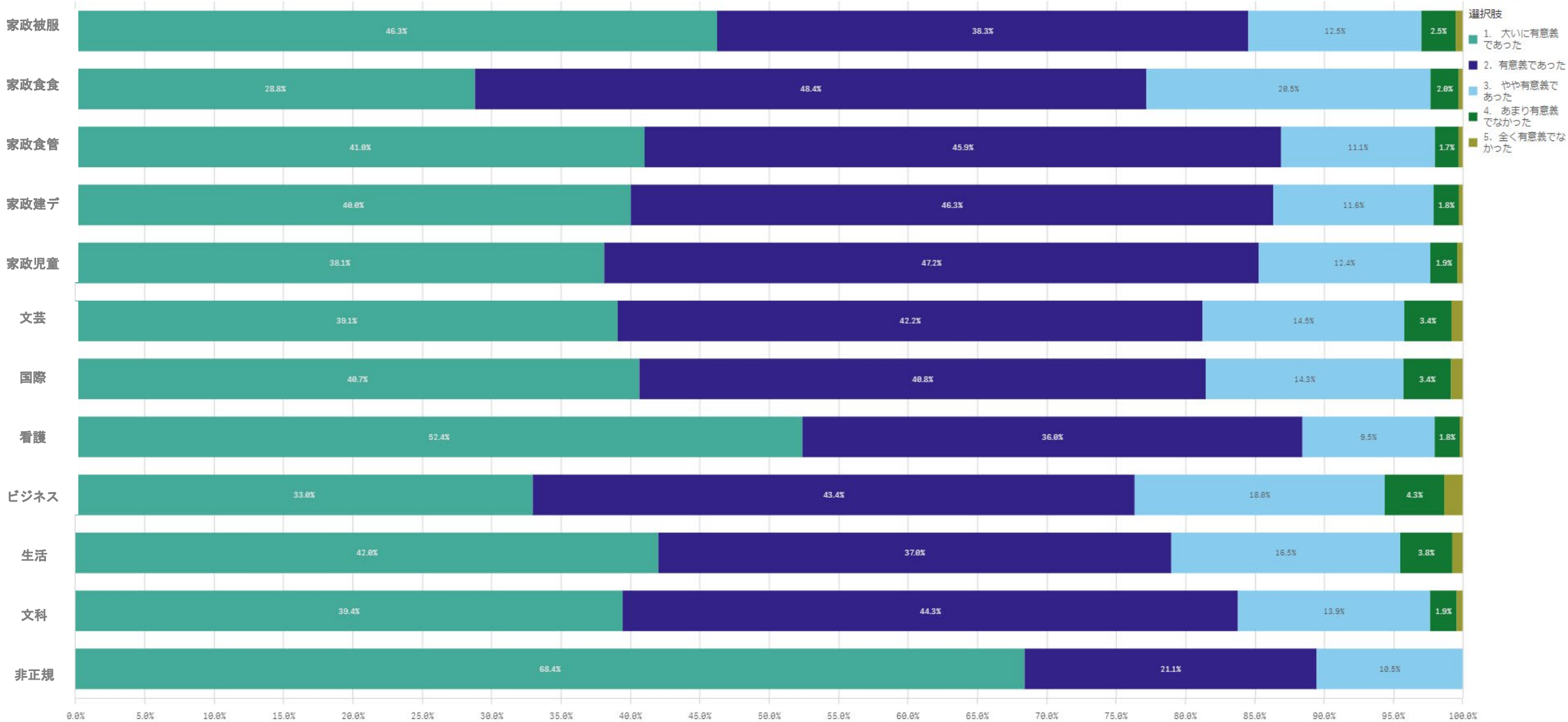
選択肢

- 1. 5時間以上
- 2. 4時間以上-5時間未満
- 3. 3時間以上-4時間未満
- 4. 2時間以上-3時間未満
- 5. 1時間以上-2時間未満
- 6. 1時間未満

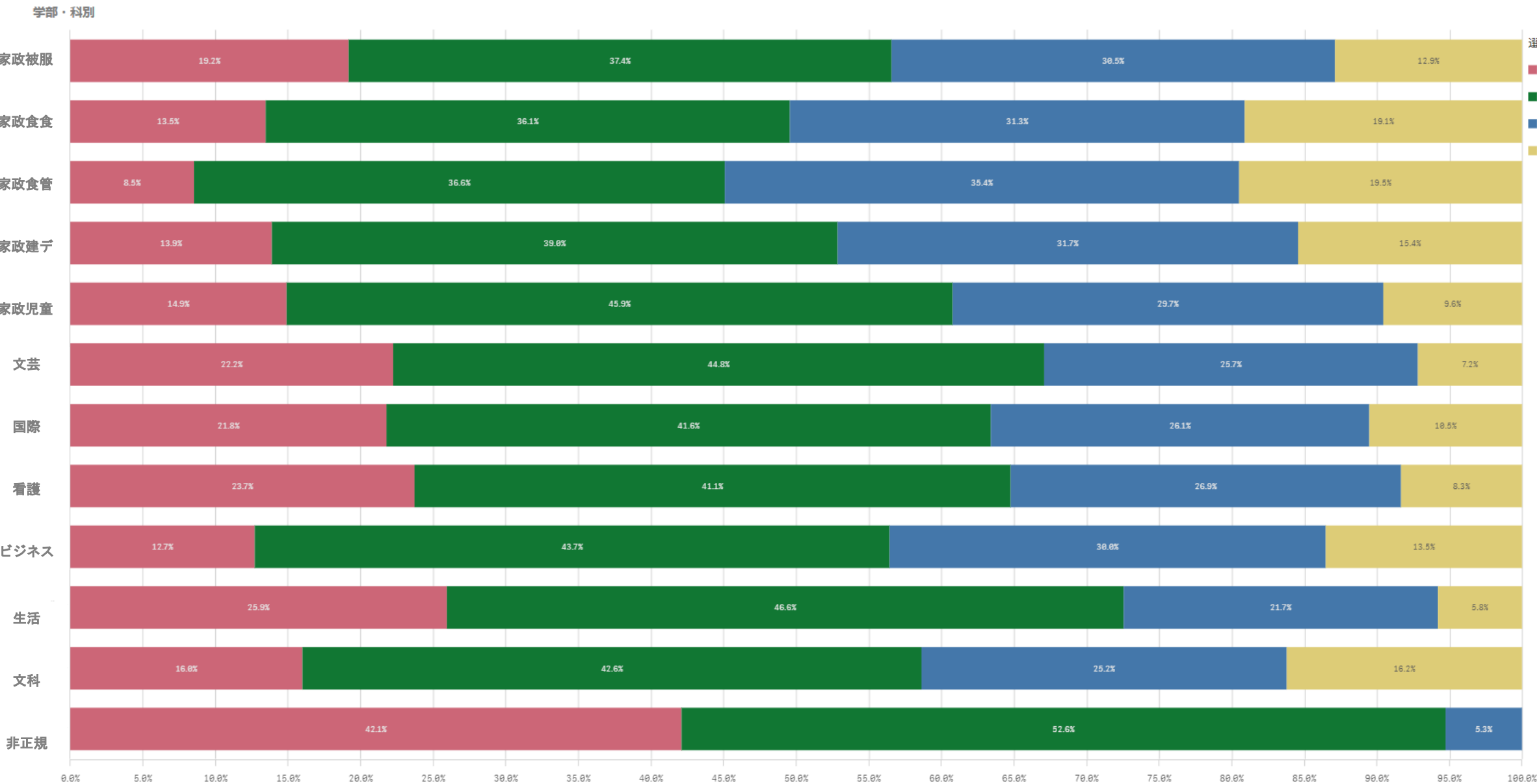


設問 7. 総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

学部・科別



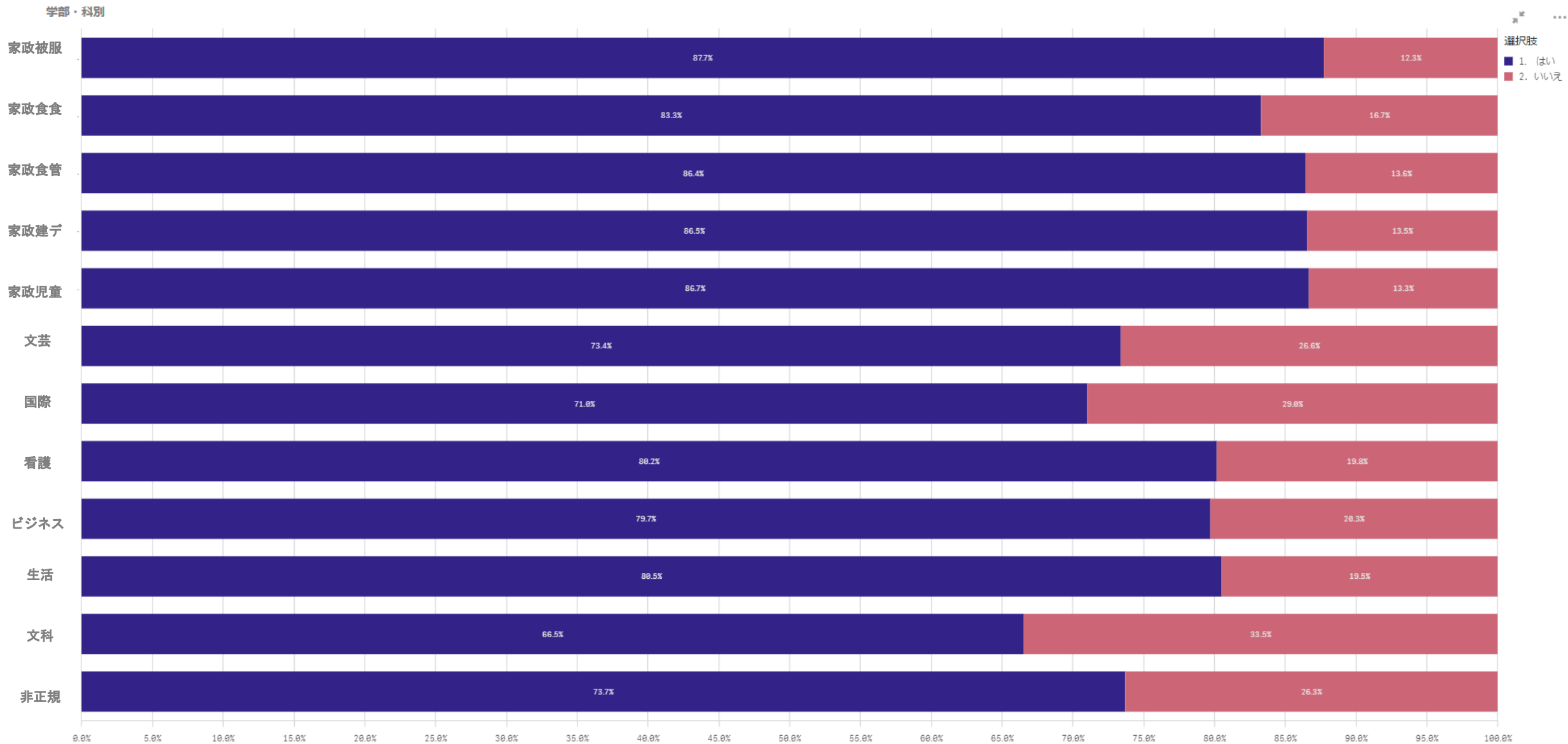
設問9.履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。



⇒約3割の学生が「あまり活用していない」と回答。

⇒約1割の学生が「全く活用しなかった」と回答

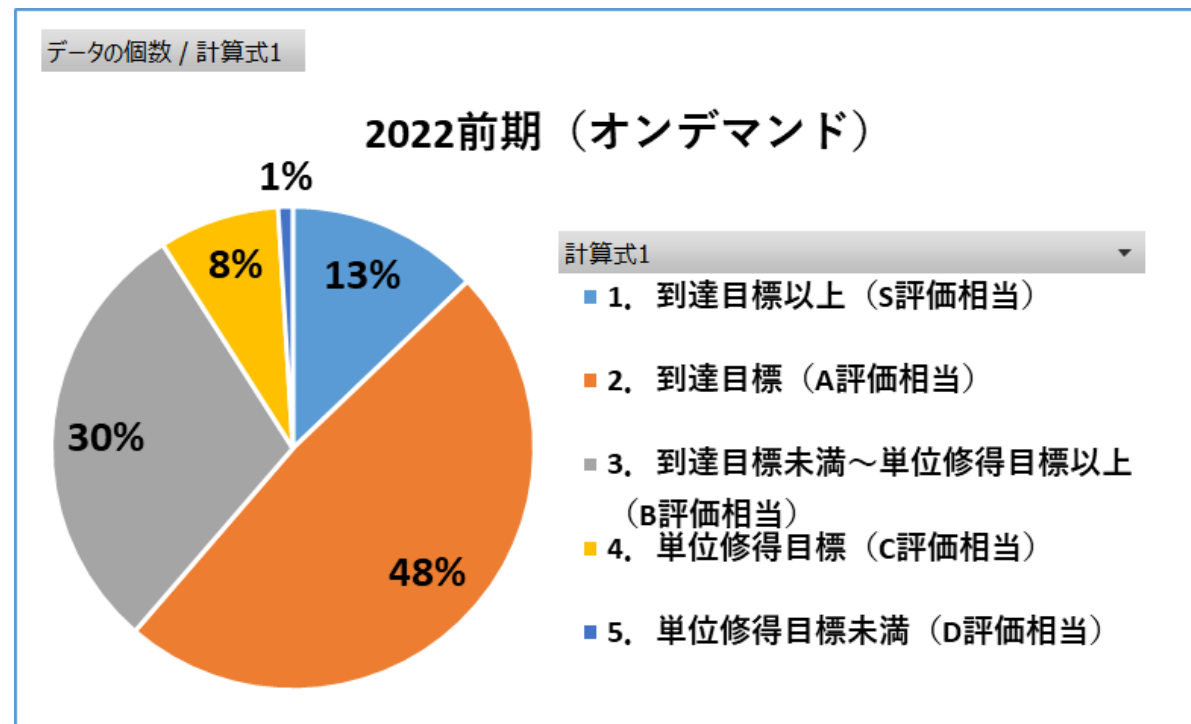
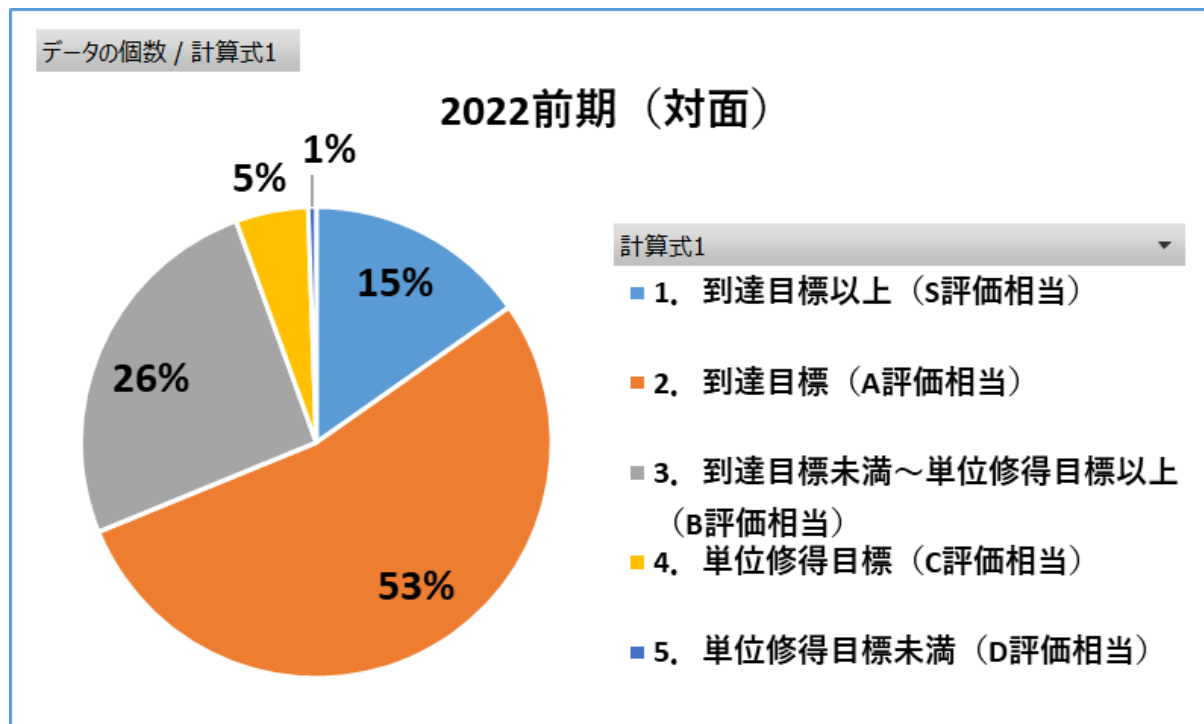
設問10. 授業担当教員は、授業中に本アンケート回答の呼びかけをしていましたか。



対面授業とオンライン授業の比較

※今回の報告は単純集計であるため、
オンデマンド授業導入による効果検証・分析は別途行います。

【設問 1】 この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。

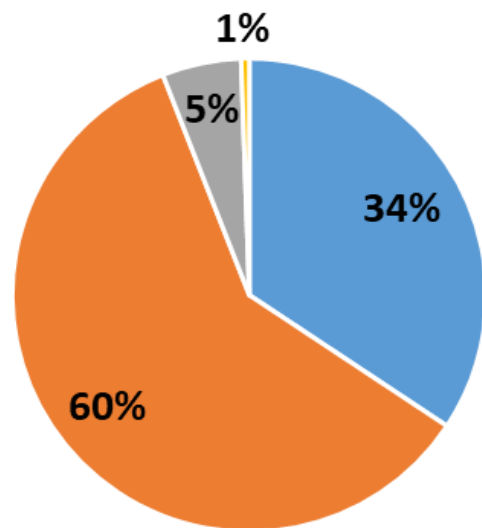


◆対象データ：未回答者除く
◆各学部学科の設問ごとの詳細グラフは別添

【設問3】 授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。

データの個数 / 計算式3

2022前期（対面）

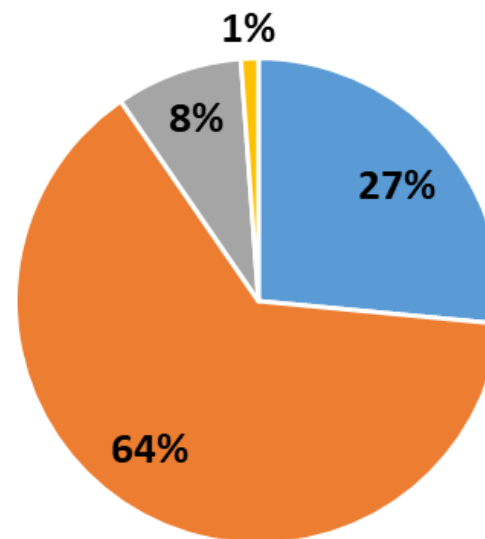


計算式3

- 1. 強く感じた
- 2. 感じた
- 3. あまり感じられなかった
- 4. 全く感じられなかった

データの個数 / 計算式3

2022前期（オンデマンド）



計算式3

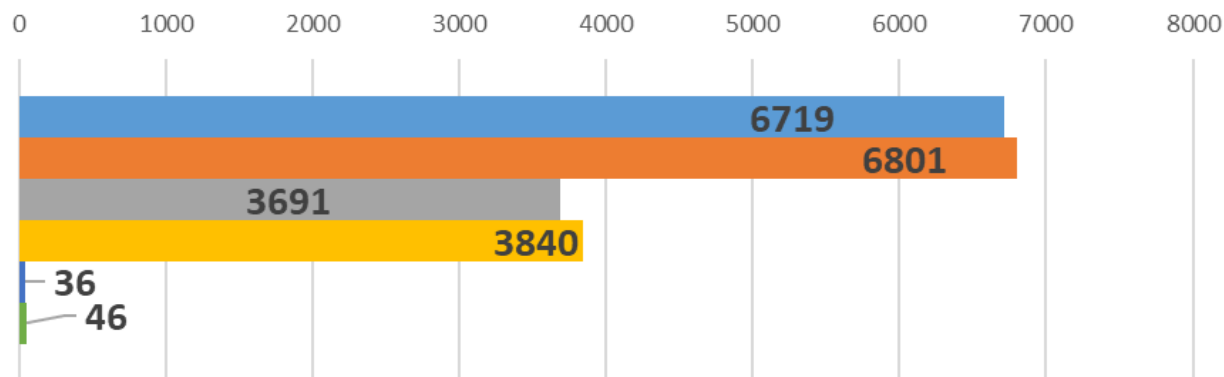
- 1. 強く感じた
- 2. 感じた
- 3. あまり感じられなかった
- 4. 全く感じられなかった

【設問5】以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。

1. この授業の到達目標とディプロマポリシー（教養教育科目では「身に付く力」）との関連性について
2. この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）
3. どちらも意識しなかった（分からなかった）

2022前期（対面）

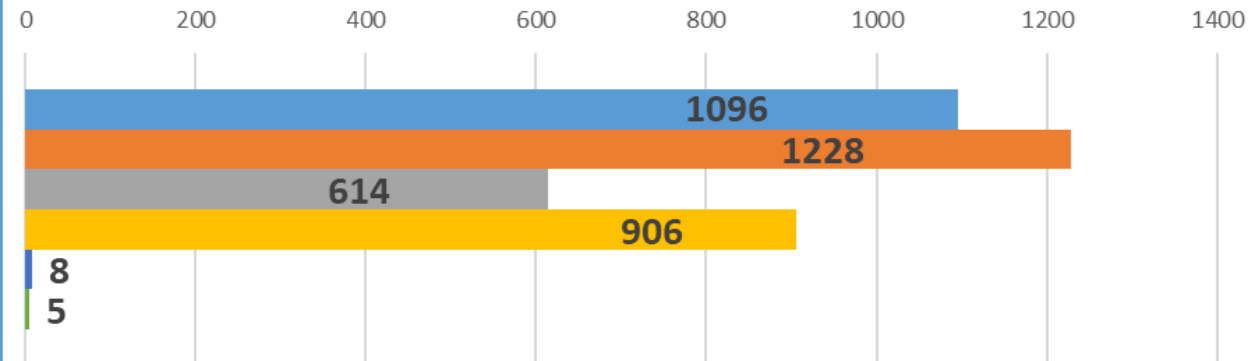
n=21133



- 「到達目標とDPとの関連性」と「履修系統図上の位置づけ」を意識した
- 「到達目標とDPとの関連性」のみ意識した
- 「履修系統図上の位置づけ」のみ意識した
- どちらも意識しなかった
- 「到達目標とDPとの関連性」と「どちらも意識しなかった」に回答
- 「履修系統図上の位置づけ」と「どちらも意識しなかった」に回答

2022前期（オンデマンド）

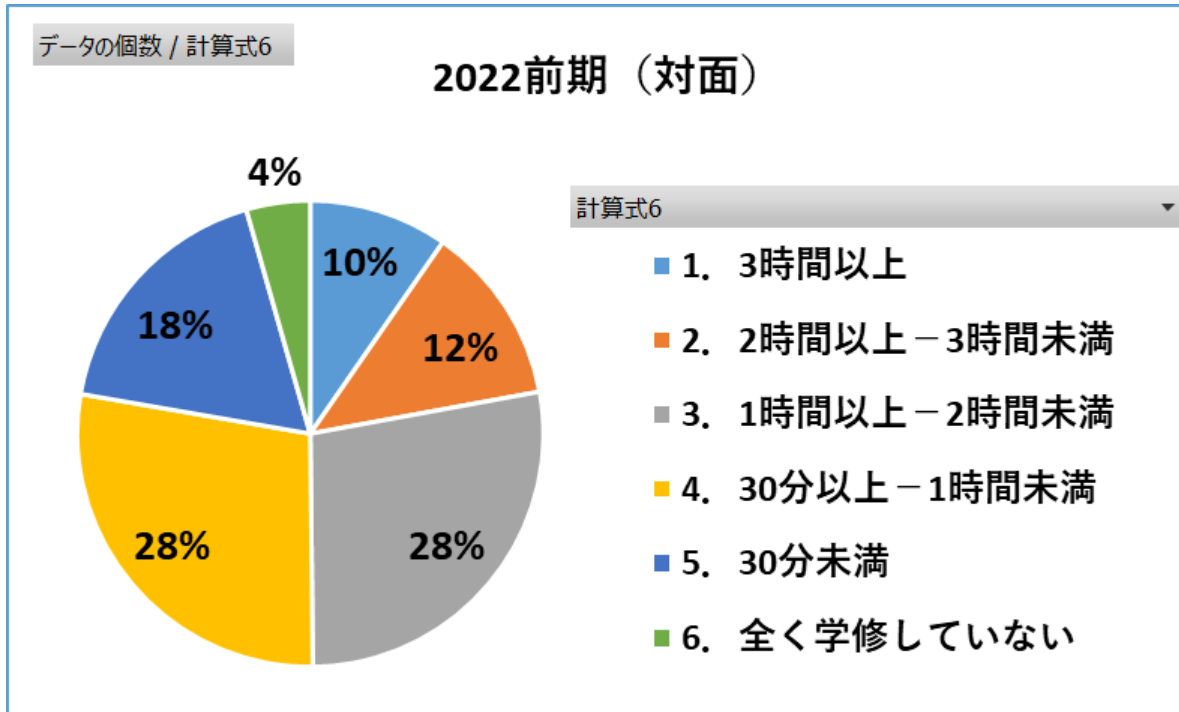
n=3857



- 「到達目標とDPとの関連性」と「履修系統図上の位置づけ」を意識した
- 「到達目標とDPとの関連性」のみ意識した
- 「履修系統図上の位置づけ」のみ意識した
- どちらも意識しなかった
- 「到達目標とDPとの関連性」と「どちらも意識しなかった」に回答
- 「履修系統図上の位置づけ」と「どちらも意識しなかった」に回答

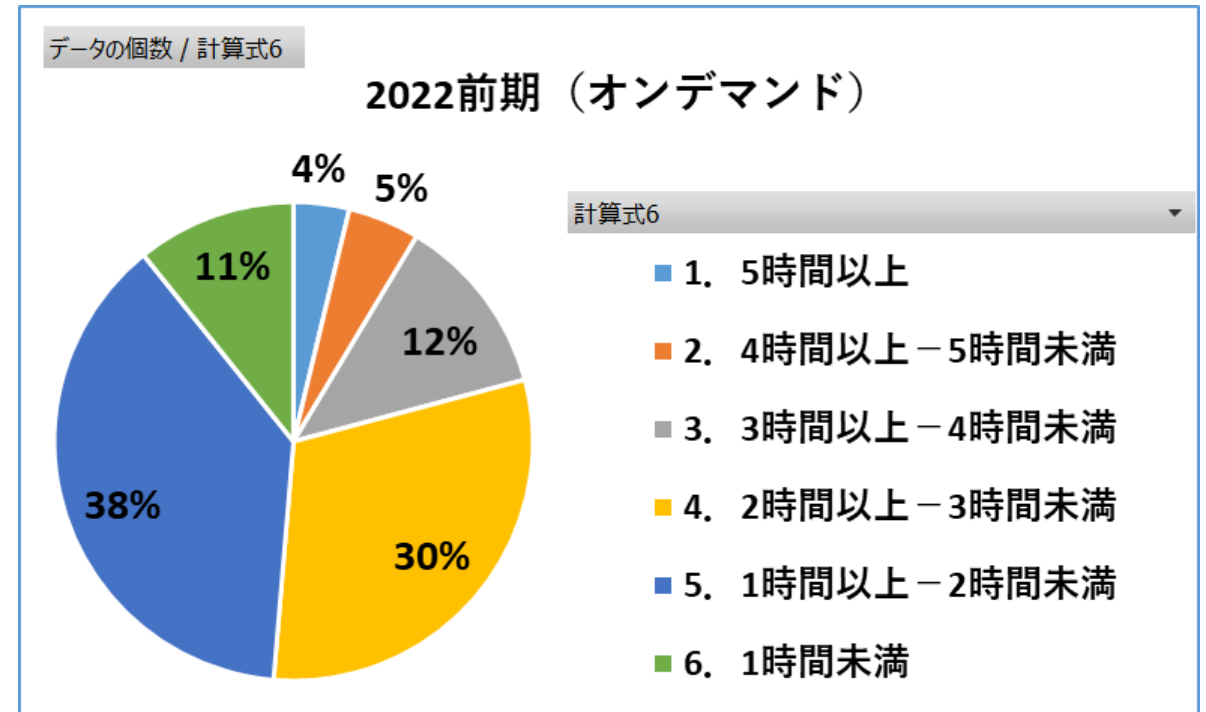
【設問6】 授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

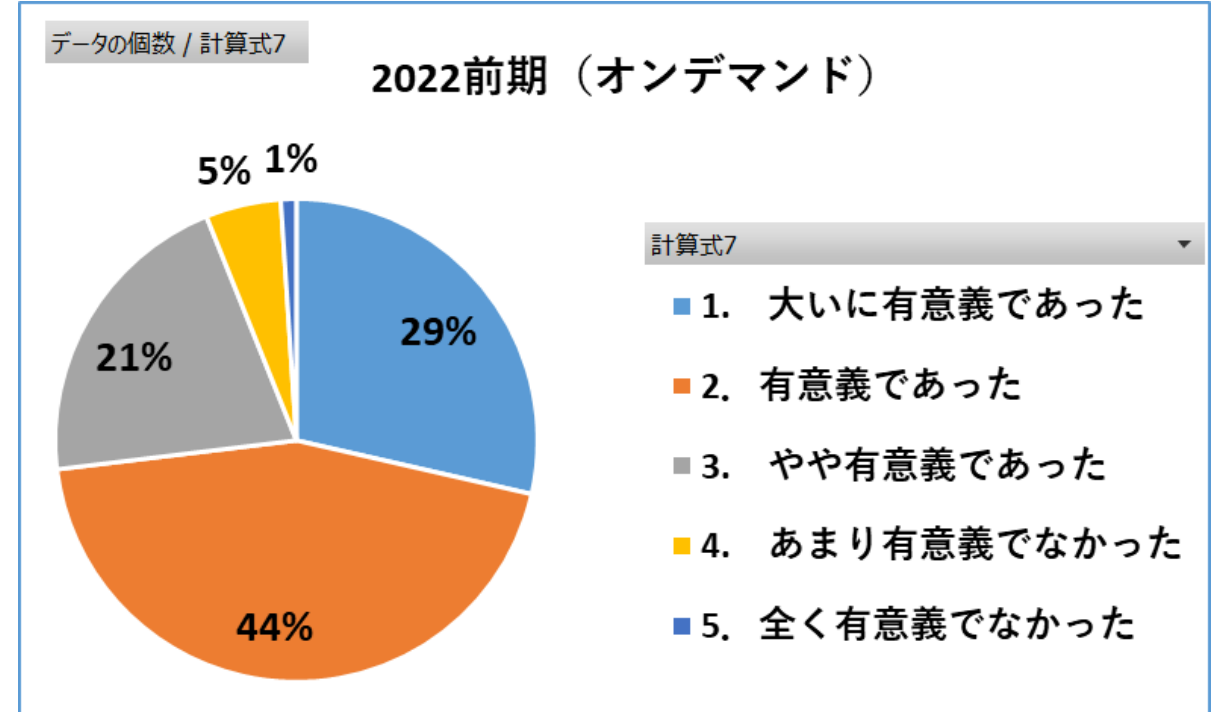
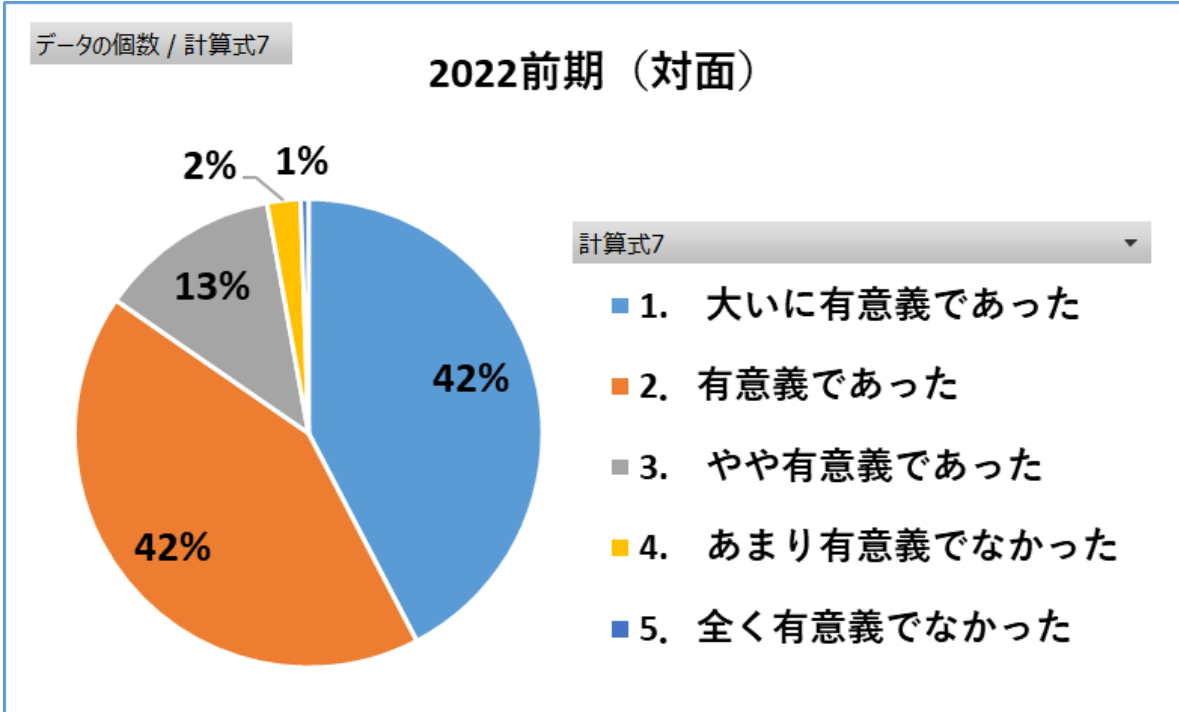


【設問6】 授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

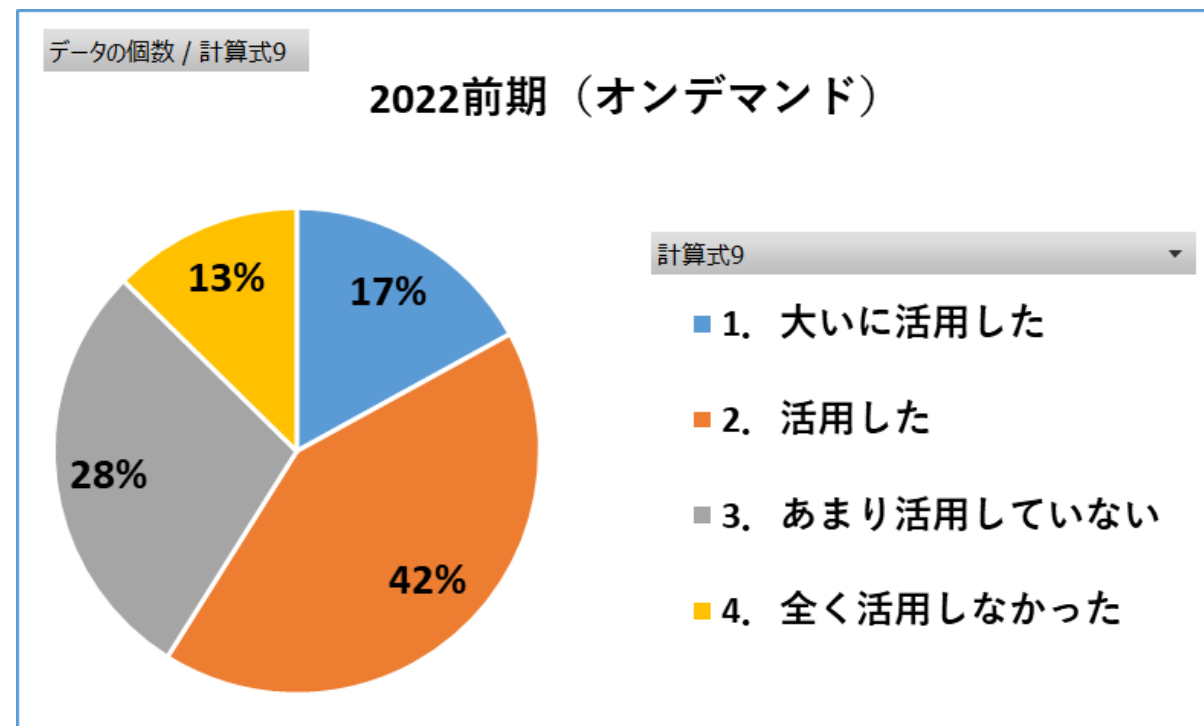
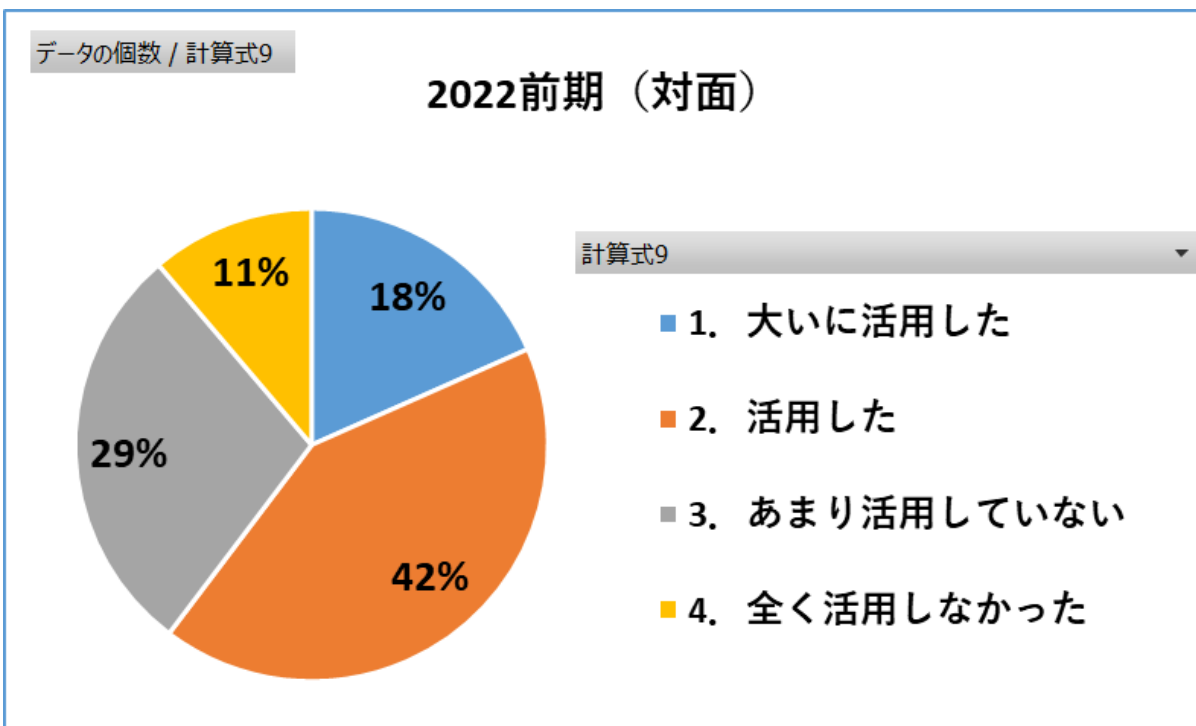
※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報をPCやスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。



【設問 7】 総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。



【設問9】履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。



【設問 1 1】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。
※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。

